令和８年３月 11 日
国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

工事発注手続きについて

～Ｒ８・Ｒ９大月・富士吉田国道出張所管内橋梁他補修維持工事の発注手続きを行います～

甲府河川国道事務所が発注する、Ｒ８・Ｒ９大月・富士吉田国道出張所管内橋梁他補修維持工事において、不調･不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調･不落対策等を試行、採用しています。
今回発注する下記の対象工事については、以下のとおり不調･不落対策等を試行、採用します。

【対象工事】
１．Ｒ８・Ｒ９大月・富士吉田国道出張所管内橋梁他補修維持工事

【不調･不落対策等】
１．公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
２．競争参加資格の緩和
３．難工事指定
４．余裕期間制度（任意着手方式）
５．施工箇所が点在する工事の積算

※詳細は次頁をご覧ください。

＜発表記者クラブ＞
竹芝記者クラブ　神奈川建設記者会　山梨県政記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 甲府河川国道事務所
電話：０５５－２５２－５４９１（代表）　メールアドレス：ktr-koho-koufu@mlit.go.jp
副所長（道路）　下平　（しもだいら）
地域防災調整官　竹渕　（たけぶち）

《工事概要》

（１）工 事 名：Ｒ８・Ｒ９大月・富士吉田国道出張所管内橋梁他補修維持工事
（２）工事場所：大月出張所管内及び富士吉田国道出張所管内
（３）工　　期：工事の始期から６８０日間（余裕期間：任意着手方式）
（但し、令和８年５月２１日（工事着手期限）までに工事を開始すること。）
（４）入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
（５）工事種別：橋梁補修工事
（６）工事内容（概要）：
１）真木橋　舗装工２４m2、橋梁補修工１式、橋梁付属物工１式ほか
２）西桂小沼横断歩道橋　橋梁補修工１式、橋梁付属物工１５ｍほか
３）長命橋橋側　橋梁支承工４基、橋梁付属物工１式、鋼橋架設工 0.60ｔほか
４）菅野川橋　当て板補修工１０箇所、橋梁付属物工１式、現場塗装工１式ほか

《不調･不落対策等》

１．公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

１）競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）
２）総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。
３）過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

２．競争参加資格の緩和

１）地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「山梨県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

２）企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「交通規制を伴う橋梁補修工事」に限定せず、「橋梁補修工事」として緩和をします。

３．難工事指定

本工事は、交通量の多い現道上の限られた狭隘な作業ヤード内での施工となることから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に７０点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の４年間が評価対象となります。

４．余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保

等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、工事着手期限（令和８年５月２１日）の間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。

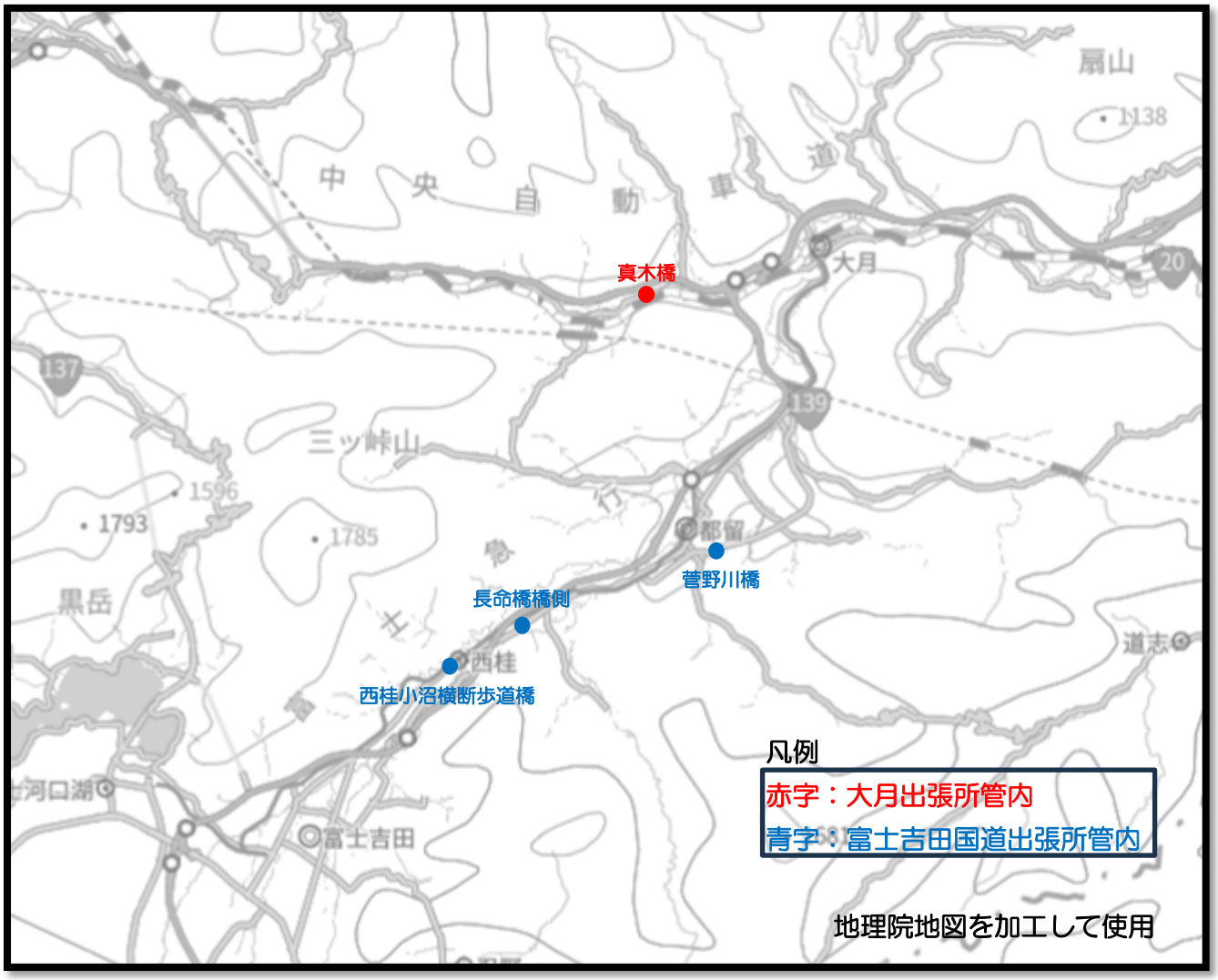
なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

５．施工箇所が点在する工事の積算について

施工箇所が点在する工事の積算について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

本工事の該当箇所は、以下のとおりです。

Ｒ８・Ｒ９大月・富士吉田国道出張所管内橋梁他補修維持工事



《スケジュール》

○入札公告、入札説明書交付	：令和　８年　３月１１日（水）
○技術資料等の提出期限	：令和　８年　３月２４日（火）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	：令和　８年　４月２３日（木）
○開札日	：令和　８年　４月２８日（火）

公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）の試行について

【メリット】
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
  →資料の簡素化、合理化（個別発注時では不要）
- ✓ 手続期間の短縮
  →指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 総合評価落札方式・企業実績評価型
  →企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

公示（工事内容・入札時期・落札方式等）

⇒

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
（参加意思表明申請書＋必要資料の提出）

参加要件は企業とし、技術者要件は求めない

⇒

指名基準による選定

⇒

発注（指名通知）
以降は指名競争・総合評価落札方式の手続き

⇒

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

（標準点100点＋加算点（11.5点）＋施工体制評価点（30点））÷入札価格＝評価値
※加算点は企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等＋賃上げの実施に関する評価＋WLB関連企業の評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価